

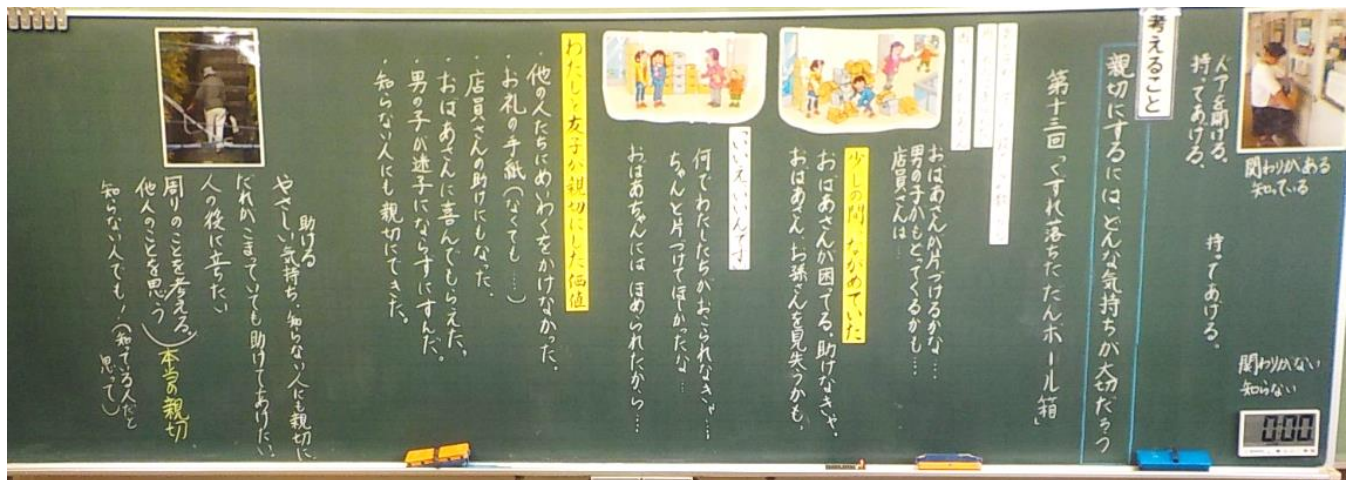


香美市立舟入小学校

# 道徳だより

## 5年生公開授業

去る9月4日(水)、5年生の道徳公開授業が行われました。「くずれたたんボール箱」という教材で、見ず知らずの人に親切にすることの難しさや、人を思いやる気持ちについて考えました。一つ一つの質問に真剣に考えている5年生の姿は見ていてとても気持ちがよく、参観していただいた先生からも、「よく学んでいますね」と感心の声があがっていました。グループでの話し合いでも、積極的に意見を出したり、友達の意見を聞いたりしている姿が印象的でした。発表ではなかなか手が挙がらなくても、指名をされれば必ず意見を言うことができます。そういったところも、参観していただいた先生方から褒めていただきました。来年には最上級生となる5年生の立派な姿に、感心しきりの今回の公開授業となりました。5年生の皆さん、お疲れさまでした。



## 夏休みの宿題より

毎年恒例の夏休みの道徳の宿題ですが、高学年の児童には高知の偉人について書かれた文章を読んだ感想文を書いてもらいました。6年生の感想文をいくつか紹介します。村山海碧さんはジョン万次郎について、土方陽菜さんは牧野富太郎について書いてきてくれました。(他にもたくさん素敵な感想を書いてきてくれました。)

海碧さん…ジョン万次郎は、無人島である鳥島で143日生き続け、助けられた船で英語や航海術をたくさん勉強したり、働きぶりを認められ、船の名前からジョン・マンと船長から名づけられたりしておどろきました。帰国してからは開成学校(後の東大)の教授にもなっていてすごいと思いました。

陽菜さん…「人間死ぬまで勉強です」植物を愛し、様々な疑問があったら自分が分かるまで、他の人が分かるまでやり続けるという勉強の本当の楽しさ、真剣さが牧野富太郎さんの人生から伝わってきました。